

**まち歩き<流雪溝確認> を実施しました！**

開催日時：令和7年6月21日(土) 8時00分～10時00分まで

場 所：主に本町通り～2番通り、石灯籠会館(打合せ)

参加者：プロジェクトチームメンバー6名、検討会会長、事務局3名

関係する地区の方 区長、副区長 5名

アドバイザー：九頭龍測量株式会社 1名

**〔目的〕**

流雪溝の水の水量について、多いところや少ないところがあるので、少しでも調整できることがないか、まち歩きを通して、水の流れ、経路や分岐、流雪溝の状況について確認し、より良い方策がないか模索する。

**〔事前調査〕**

- \*流雪溝の水は、農業用水の余り水を利用して、上流からの水量を増やすことはできない。
- \*本町通りの流雪溝が両側にあるが、東西に数か所、水が抜ける側溝があるので確認する。(大雨時の水量調整用)
- \*分岐で、ゴミなどがたまる場所があるので確認する。
- \*市で赤根川近くの新堀川からポンプアップし、六間通りの融雪用としているので場所を確認する。

**〔結果概要〕**

- 本町通りの東西に繋がる側溝の下半分をふさげば、通常時は水が抜けないのではないか。
- ゴミなどがたまる分岐のところは、角にゴミなど引っ掛からないよう工夫できないか。
- 六間へポンプアップしている送水管から本町通りの西側にも排水口が設置できるとよいのではないか。
- 水の学校前の分水箇所から多くの水が平成大野屋横の背割水路に流れているが、そこに仕切り板を設置し、本町通りに流れる水量を増やせないか。少なくなった背割水路は、上流で大雨時の土砂流出をふせぐため、水門で塞いでいるが、冬期は雨量も少ないと思われるので、解放し水路に流れるようにできないか。

# まち歩きの様子



まち歩き前の打合せ(調査個所の確認)



流雪確認の様子



分水箇所にゴミ等が引っ掛かる



確認箇所の打合せ用地図



本町通りの東西に繋がる側溝



六間通りのポンプアップの排水口